

ここが聞きたい！ 一問一答

代表質問
6会派
個人質問
9人



3月定例会
で行われた
一般質問の様子を
お伝えします

一般質問は、議員が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

3月定例会では6会派の代表質問、9人の個人質問があり、市政全般にわたり、活発な議論が展開されました。

質問ルール

代表質問
質問時間

20分＋
会派人数
×5分

個人質問
質問時間

1人
30分以内

質問回数

回数制限
無し

次回は
6月
定例会

おねがい

ここでは、紙面の都合上要約して掲載しています。詳細はHPでも公開していますが、ぜひ傍聴にいらしてください。

次回質問日

6月15日(月) 代表
16日(火) 個人
17日(水) 個人
18日(木) 個人

9:30 から！

※代表質問は3・9月定例会で行われます

市長 企業誘致は港町工業用地に計14社、干拓地には大規模野菜工場、完売した茂平工業用地では1区画工場が完成、パートも合わせて約180人の雇用が生まれている。今後、各企業が操業開始となると合わせて500人以上の雇用が見込まれる。会社寮も整備され、下がり続けていた人口動態も緩やかになってきたと認識している。

財源確保では、企業誘致等による法人市民税、固定資産税、従業員の市民税等は、平成28年度から令和2年度までの合計で3億6300万円の増収を見込んでいる。平成27年度との比較では約21億5000万円自主財源が増加した。

議員 市長の一丁目一番地「地場産業育成と企業誘致による雇用の拡大」政策は成果があったのか。

市長言われる「結果」重視の視点で4年間の成果は



芝栄会

質問者

おくのやすひさ
奥野泰久議員

所属議員

やまもととしあき
山本俊明議員

せのおひろゆき
妹尾博之議員



龍の浦 平成いろは丸

「龍の浦」との日本遺産同志の連携推進と観光振興について

議員 笠岡はかつて福山藩の領地であったことから、観光で龍の浦と連携できないか。素材として「いろは丸事件」がある。坂本龍馬率いる海援隊のいろは丸が紀州藩の軍艦明光丸と六島沖で衝突し、龍の浦へ曳航途中に沈没していることから、笠岡諸島を組み込んだ瀬戸大橋、金毘羅宮などを結ぶ観光コースなどが模索できないか。

市長 福山、尾道、倉敷を訪れる観光客をいかに笠岡諸島に誘導するかは重要な課題である。瀬戸内海は島同士が近距離で点在、JRや国道2号で交通網が充実、関西圏からアクセス、利便性が良い点など強みを生かし、日本遺産関連商品の開発したい。協議会で予定の調査研究事業の結果等も踏まえ、福山市との連携強化を図りたい。